

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 社会福祉課
 担当名: 総務・社会福祉担当
 内線: 3221

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S15	民生委員・児童委員活動費等補助		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	民生・児童委員活動推進費		
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	民生委員法第26条(義務) 民生委員及び児童委員活動費等補助金交付要綱(任意)		針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	3	
					分野施策	0206 生活の安心支援	SDGsターゲット	3-1, 3-2, 3-3, 3-4	
1 事業概要	民生委員・児童委員活動を促進し、民生委員・児童委員による地域福祉の増進を図るため、民生委員・児童委員の活動に要する経費及び市町村民生委員協議会が行う研究協議会の開催や資料の作成に要する経費の一部を市町村に補助する。		イ 民生委員総改選費 経費節減による事務費の減額		△2,835千円				
2 事業主体及び負担区分	イ(県10/10)								
3 地方財政措置の状況	地方交付税(単位費用) (款)社会福祉費 (細目)社会福祉事業費/児童福祉費 (細節)民生委員費/児童福祉共通費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.5人=4,750千円								
5 事業説明									
(1) 事業内容									
ア 民生委員・児童委員活動費等補助									
イ 民生委員総改選費									
(7) 委嘱関係事業									
(4) 退職民生委員顕彰事業									
(2) 事業計画									
ア 民生委員・児童委員活動費等補助									
民生委員・児童委員の活動を促進し、地域福祉の向上を図るため、また民生委員・児童委員協議会の円滑な運営、活動の促進を図るため、市町村に対し補助金を交付する。									
イ 民生委員総改選費									
(7) 委嘱関係事業									
・市町村事務担当者等研修会の実施(5月)									
・市町村推薦会の実施(6～7月)									
・推薦調書受領会の実施(7月)									
・候補者名簿の作成(8月)									
・埼玉県社会福祉審議会民生委員審査専門分科会の実施(9月)									
(4) 退職民生委員・児童委員顕彰事業									
・知事感謝状、厚生労働大臣感謝状の授与									
(3) 事業効果									
民生委員・児童委員による地域福祉の推進を図ることができる。									
ア 補助実績: 平成30年度 529,445千円、令和元年度 524,591千円、令和2年度 532,478千円									
令和3年度 534,698千円、令和4年度 500,897千円 令和5年度 500,978千円									
イ 民生委員・児童委員の定数増員数: 平成22年度 139人、平成25年度 124人、平成28年度 63人									
令和元年度 45人 令和4年度 41人									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,835						△2,835	564,924	
現計額	567,759						567,759		

事業内訳書

事業名	民生委員・児童委員活動費等補助		
単位事業名	民生委員・児童委員活動費等補助	予算額	△ 2,835千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△2,835	—	
合計	△2,835	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△1,533	—	経費節減による事務費の減
役務費	△1,302	—	経費節減による事務費の減
合計	△2,835	—	